



10月号
(第394号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部



「今日の常識は、明日の非常識」

アカデミア探求部長 山田 千香子

先日図書館で、岩波ジュニア新書の上野千鶴子著作「女の子はどうか生きるか」をお借りしました。わかりやすい内容で、上野先生が若い女の子のいろいろな質問に答えながら、社会の矛盾やどう生きると良いのか等を考えるヒントを書いておられます。その中に「今日の非常識は、明日の常識」「今日の常識は、明日の非常識」と言う言葉が書いてありました。まさに今、コロナ禍を生きている私たちにちょうど当てはまる言葉だと思えます。

一昨年の12月に中国から新型コロナウイルスの情報が伝わり、年が明けて1月には日本でもコロナウイルス感染症が流行し始めてから、毎日のように生活が変更していききました。先日9月30日に緊急事態宣言が解除になりましたが、1年9か月にもわたり変更してきた生活が元に戻るのか、予断を許さない状況です。マスクもソーシャルディスタンスも以前にはなかった生活習慣です。また在宅で仕事や学習をするようになりリモートで会議を行うなど、急激にICTの活用が広がりました。遠隔地や世界とリアルタイムで繋がるその利便性は、今までに無かったもので、この流れは止まることはないでしょう。しかし対面で集まって共に体験する大切さは、変えてはいけないものの一つです。先日秋晴れの中で行われた体育大会では、昨年同様無観客実施でしたが、どの学年も力一杯日頃の練習の成果を披露していました。同じ時間を同じ場所で体験することは、リモートでは決して共有できない貴重なものだと思います。

これからは新しく変わっていく面と、今まで以上に大切に残して行かなければならない面、それらを自分が判断して生きていくこととなります。高校生や中学生の皆さんが社会に出る5年〜10年先を、誰も予測出来ないのですから、これまでの常識にとらわれない新しい考え方が必要です。「中学・高校生では何もできない」ではなく、変だと思ふところをしっかりとチェックして、どう変えればいいのか、自分たちはこんな風に生きていきたいと考えてみてください。今までの常識では考えられないアイデアが、これからの常識になっていくのです。考えることはいつでもできます。中学・高校に在学中の時間こそ、これから自分が生活する社会が、どんな社会であればいいのかを考える時間としてしっかりと使ってください。そして若い皆さんで新しい社会を作っていきましょう。

青空の下、体育大会開催

秋晴れのもと、令和3年度体育大会が10月8日に武庫川女子大学総合スタジアムで開催されました。午前中に限った演技になりましたが、各学年、クラブ、渾身の演技で観客を魅了し、武庫川の伝統を大いに感じさせる体育大会になりました。

体育大会実行委員長 高3 大林 華緒

私は、今年度の体育大会で実行委員長を務めさせていただきます。これまで実行委員長をさせていただいた先輩たちの堂々とした姿を思い出し、誇らしい気持ちでした。ところが、昨年度と同じくコロナ禍が続いたために規模を縮小して実施することとなり、

少し残念な気持ちになっていました。また、実行委員の数も例年よりも減らさなければならず、人数が少ない分、上級生の実行委員の皆さんには負担を強いることになった部分もあり、申し訳なく思っていました。しかしそのような中でも、私が指示した内容に嫌な顔一つしないばかりか、誰もが率先して様々なことを手伝ってくれました。実行



委員の人たち以外にも、放送部の方々や、運動部の皆さんが一生懸命準備をしてくださる様子を見て、どのような形であっても、私たちの体育大会をやり遂げようという気持ちになりました。

当日、晴れ渡る晴天の中、どの学年も元気いっぱい自分たちの演技に取り組んでいました。自分だけではない、全ての人の協力があったからこそ一つのものを作り上げることができるということを実感し、心から感動しました。

今年度の実行委員長として、この体育大会にかかわることができて、本当に良かったと思います。ありがとうございました。

高3 創作ダンス

高3 新谷 愛尋

私たち高校3年生にとって最後の体育大会が終わり、約1か月という短い間しか練習できなかったのも、不安や心配になることも多くありました。しかし、創作ダンス部を始めとしたダンス委員の皆さんのサポートや学年全体の前向きな姿勢のおかげで、とても素敵な作品に仕上げることができました。



「沢山の思い出を胸に踊ってほしい」として「この演技が卒業してからもみんなの記憶に残るように」という願いを込め「記憶」というテーマにしました。皆で沢山の練習したことや涙を流しながら踊った本番の演技は、一生私の記憶に残ると思います。

ここまで育ててくれた家族とどんな時でも応援してくれた友だちにとっても感謝しています。そして、これまで沢山のことを教えてくださった先生方に私達の演技を披露することができ、心から嬉しく思います。この大変な状況の中、発表する場を設けて下さり、本当にありがとうございました。

高2 民踊

高2 久野 美希

10月8日、私たちにとって五度目となる体育大会が午前中のみという形で開催されました。私たち高校2年生は民踊のソーラン節で「気炎万丈」というテーマを掲げ、演目を披露しました。コロナ禍で様々な制限がある中、工夫を凝らして、私たちらしい「気炎万丈」を創り上げることができました。合同練習では、中々動きやタイミングが揃わず、本番までに間に合わせることで不安でしたが、本番の一本は一番前で踊っていて皆の動きが見えなかったにも関わらず、一体感を感じ、とても楽しい時間になりました。本番が終わった後の皆の達成感に溢れた笑顔を見て、大変だったことも忘れられるほど幸せでした。まさに他を圧倒するほどの活気に溢れた体育大会になりました。

高1 徒手体操

高1 新谷 美尋

先日の体育大会で高1は「徒手体操」を披露しました。中学生と異なり、徒手体操委員が曲、踊り、構成を一から考えて作り上げるようになっていま

す。今年はそのように一から作る最初の年で、私は、徒手体操委員の委員長を務めさせていただくことになりました。学年全員の前に立ち、まとめることは簡単ではありませんでした。私の実力不足で至らない点も沢山ありましたが、周りの友だちがサポートしてくれたり、温かい言葉をかけてくれたりと支えになってくれたおかげで、やり切ることが出来ました。そして学年全員が一致団結してすてきな演技ができたと思います。新型コロナウイルスの影響で練習にも制限が多くあり、苦勞もありましたが、私たちは最後まであきらめずに練習に励みました。このような状況下で私たちが支えてくださった先生方や体育大会の実施に携わって下さった沢山の皆様、本当にありがとうございました。

マーチングバンド部 部長 高3 岡田真由子

マーチングバンド部は、「Weather's fear」雨が教えてくれたこと」というタイトルで、今年の体育大会に出演させていただきました。私たちがこのshowを通して伝えたかったのは、「雨が降るからこそ見える景色がある」というメッセージです。アウトドアでの本番ということもあり、風が吹いたり滑りやすいなど対応しないといけないことがたくさんありましたが、先生方や生徒の皆さんに私たちのshowを届けられたことが何よりも幸せです。この度は、このような機会をいただき、本当にありがとうございました。

バントワリング部 部長 高3 渡久地真乃

中学1年生で私がバント部に入ったとき、当時の高3の先輩が最初に教えてくださったのが体育大会の振り付けでした。その時の私にとって先輩方の存在はとても大きく、一緒に体育大会を踊れたことがとても誇りだったことを覚えています。それから六年経って私たちが教える立場となり、迎えた今年の体育大会。コロナ禍で充分な練習ができなかった、ついてきてくれた後輩たち、一緒に頑張る作り上げた高3の仲間たち、支えてくださった先生方やコーチ、応援してくれた家族、全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。一生忘れられない体育大会になりました。ありがとうございました。

創作ダンス部 部長 高2 三木 瑚子

令和3年度の体育大会を無事に終えることができ、今は安堵の気持ち、そして、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。体育大会までの練習では、新型コロナウイルスの影響で、毎年の当たり前にできた練習もできず、部員もなかなか揃わず、毎日不安にかられながら練習していました。踊らせていただけの機会も少なくなる中で、体育大会という大舞台で、友達や先生に見ていただきながら踊れたことに凄く喜びを感じています。改めて、踊ることの楽しさを認識することができました。体育大会を開催するにいたってご尽力いただいた先生方、職員の方々が、ありがとうございました。

校祖の日 ～共に努力を続けて参りましょう～

武庫川学院の校祖、公江喜市郎先生が1981年9月6日に逝去されて40年になりました。1か月後の10月6日に学院葬が行われ、学院ではその日を「校祖の日」と定め、今年もこの日に特別行事を執り行いました。まず、放送部制作の校祖を偲ぶ映像が上映され、その後、校長が校祖の経歴、学院設立のきっかけとなった英国イートン校との出会い、学院の創設とその理念などを話され、最後に校祖の期待を胸に共に努力を続けて参りましょう、と話されました。



本校教諭で、校祖との面識がある坂本正孝先生に、思い出を語っていただきます。

公江先生の教え
41年前、私は公江先生と直接お話しをする機会がありました。私は、それまで公立の学校で教えていましたが、本校に勤めるにあたっての学院長面接でした。この面接で公江先生は、私立学校とは、公立学校とは違い、創立者の立学の精神に共感する教師がその理想を実現するために教育を行うところであると語られました。それと共に、女子の教育の重要性も強調されました。公江先生は、包容力があり、話される一言一言に重みがありました。この先生の下で働けるということに誇りを持ち、この先生の言うことを聞いていけば、間違いはないと確信しました。

防犯啓発アナウンスで感謝状をいただきました

放送部の金山未来さん(高3)が、甲子園警察署からの依頼で、九月中旬に防犯啓発アナウンスの録音を行いました。八月に甲子園球場で行われた高校野球開会式での司会をご覧になったことがきっかけです。十月十二日(火)には甲子園警察署の方と「さくらFM」の番組に出演しました。また、横田誠治署長から感謝状もいただきました。啓発アナウンスは市内のスーパーなどで流れます。(先月の中高だよりに掲載した、甲子園開会式に関する記事で、金山さんの氏名が抜けていました。申し訳ありませんでした。)



武庫女プレストアドバイス会(小6女子限定)・高校入試説明会・個別相談会等のお知らせ

- 【本校にて開催】
◇対象：女子小学生とその保護者のみなさん
・武庫女プレストアドバイス会(小6女子限定)
日時 11月26日(金)～28日(日) 9時30分～16時30分
・ミニ説明会
日時 12月11日(土) 14時～14時40分
◇対象：女子中学生とその保護者のみなさん
・高校入試説明会
日時 12月11日(土) 12時～13時
◇対象：女子小中学生とその保護者のみなさん
・個別相談会
日時 11月14日(日) 9時～12時
12月11日(土) 13時～15時
【オンライン行事】
・武庫女プレストアドバイス解説動画配信
期間 11月24日(水)～11月30日(火)
いずれもホームページよりお申し込みください。

☆様々な分野での活躍☆

- 【器械体操部】
◇第72回 兵庫県中学校総合体育大会体操競技大会
7/22・23(ヴィクトリーナ・ウイंक体育館)
・団体 第1位
木下 凜子(中3) 間 菜月希(中2)
下谷優里菜(中2) 室田 結菜(中2)
◇第70回 近畿中学校総合体育大会 体操競技大会
8/7・8(ヴィクトリーナ・ウイंक体育館)
・団体 第8位
下谷優里菜(中2) 間 菜月希(中2)
友希那(中1)
・個人総合(3種目)
第2位 間 菜月希(中2)
第3位 下谷優里菜(中2)

- 【新体操部】
◇第65回 兵庫県中学校総合体育大会 新体操選手権大会
7/21(ヴィクトリーナ・ウイंक体育館)
・団体優勝(Aチーム) 坂岡 和奏(中3)
徳丸 優希(中3) 糟谷奈津代(中3)
大西 咲希(中2) 和田亜美梨(中1)
◇第70回 近畿中学校総合体育大会 新体操選手権大会
8/5(ヴィクトリーナ・ウイंक体育館)
・女子団体競技 第5位 坂岡 和奏(中3)
徳丸 優希(中3) 糟谷奈津代(中3)
大西 咲希(中2) 和田亜美梨(中1)

- 【ソフトボール部】
◇第75回 兵庫県民体育大会ソフトボール競技 少年女子の部
7/31・8/1(たつの市千鳥ヶ浜グラウンド)
・兵庫県 第3位
◇第31回 近畿私立高等学校女子ソフトボール選抜大会
8/25～27(滋賀県高島市今津町)
・決勝トーナメント 第5位

【水泳部】

- ◇第75回 近畿高等学校選水泳競技大会
7/22・24(京都アクアリーナ)
・50m自由形 第28位 大橋 鈴羅(高3)
・100m平泳ぎ 第14位 小坂田 愛(高1)
・200m平泳ぎ 第12位 小坂田 愛(高1)
・100m自由形 第28位 中野 陽菜(高1)
・200m自由形 第18位 中野 陽菜(高1)
・200mバタフライ 第20位 米田 華(高1)
・400m自由形 第25位 米田 華(高1)
・4x100mフリーリレー 第21位
大橋 鈴羅(高3) 岡部 仁胡(高2)
米田 華(高1) 中野 陽菜(高1)
4x200mフリーリレー 第11位
大橋 鈴羅(高3) 田中 萌生(高1)
米田 華(高1) 中野 陽菜(高1)
4x100mメドレーリレー 第11位
田中 萌生(高1) 小坂田 愛(高1)
大橋 鈴羅(高3) 中野 陽菜(高1)
◇第65回 兵庫県中学校総合体育大会 水泳競技大会
7/29・30(神戸市立ポートアイランドスポーツセンター)
・4x100mメドレーリレー 第3位
平井 那歩(中2) 山川 真歩(中1)
國森 彩咲(中3) 國森 好奏(中1)
・100mバタフライ 第3位 國森 彩咲(中3)

◇全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会

- 8/11・12(長野市真鳥総合スポーツアリーナ)
・52kg級 第3位 山下 葵生(高3)
【書道部】
◇第55回 高野山競書大会
8/1・15(高野山金剛峯寺)
・管長賞 山本 恵理(高3)
・草間 実佳(高3) 竹内 真悠(高2)
・全日本書道連盟賞 玉本 侑香(高2)
・総長賞 中澤さつき(高2)
木村 友香(中3) 疋田 杏(中2)
・審査委員長賞 安田 弥生(高3)
・南山賞 喜田 真彩(高3) 佐藤 朝香(高3)
清水 小夏(高2) 川野 湖遥(高1)
◇第45回 全国総合文化祭わかやま2021
8/3・5(白浜町立総合体育館・白浜会館)
・出品 安田 弥生(高3)

【放送部】

- ◇第68回 NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会
7月(東京 片柳アリーナ)
・アナウンス部門 準決勝入選
金山 未来(高3)
◇第38回 NHK杯全国中学校放送コンテスト全国大会
8/17(千代田放送会館)
・アナウンス部門 入選
成相 心晴(中3) 吉永満里奈(中3)
・朗読部門 入選 宮本 リリ(中2)

11月行事予定

Table with 2 columns: Day (日曜) and Event (行事予定). It lists various school activities, holidays, and exams for the month of November, including cultural days, sports events, and academic activities.

※○全校各委員会 ○論理文章能力検定(高1授業内一斉受検) ○高3高2個別懇談会(12月)